若鮎

発行所
宇都宮短期大学附属高校
編集委員会
宇都宮市睦町1番35号
印刷所
坂本共栄社印刷所

◆…普通科に英語進学コース…◆

新設、科名変更で内容充実
音楽科はエレクトーン専攻を
生活教養科 情報商業科も発足へ

時代の要請に沿って本校では、各科が新しく内容を充実、発展させるために昭和六十三年新入生から普通科に英語進学コースを新設するのをはじめ、家政科を生活教養科に、商業科を情報商業科とそれぞれ科名が変わります。また音楽科には新しく電子オルガン（エレクトーン）専攻を設け、高校教育の多様化にふさわしい総合高校として名実ともに充実を期することになりました。

楽しいドリン先生の英会話の授業

このように教育内容は新しくなりますが、本校創立以来の教育方針である「生徒の個性、能力、特性を伸ばす」こと、そのためには「生徒を大切に、親切にキメ細かな指導を行う」ことに変わりはありません。次に新設、科名変更されるものについて紹介いたします。

【英語進学コース】（男女九十名）

普通科を希望する者のうち、特に英語の実力を持ち一流私大の文系学部入学を志している人たちのために新設されました。入試にあたっては英語力に重点がおかれます。授業は国際化の中での語学力、国際的教養を身につけるためのカリキュラムが組まれています。

【生活教養科】（女子百八十名）

本校創立以来の歴史と伝統に輝く家政科を、さらに一段と飛躍発展させた新しい科です。これまでの家政科の家庭科目のほか、生活教養科目を充実させるために服飾デザイン、服飾手芸、食品化学、食品衛生、老幼福祉などの新しい専門科目を加えて、幅広い生活全般の知識技能を習得します。

また家政科のこれまでの進路は半数が進学、半数が就職ということにそなえてワープロ、コンピューターなどすぐ役立つものも履修し、進学、就職、そして家庭人としても立派に自立していくことを目的としております。

【情報商業科】（女子百三十五名）

ほとんどが就職をめざしていますので、最近需要の多い情報処理の専門知識を身につけ、就職した時に即戦力として役立つ技術技能を履修して一流企業で活躍し、安定した職場へ就職していくことをめざしています。

【電子オルガン（エレクトーン）専攻】（男女若干名）

電子オルガンは広く自由な音楽観にたって、みずから感じ、創造し、表現することが容易な楽器なので、最近では非常に多くの人々が学んでいます。

音楽科の中の一つとして設けられたこの専攻はすべて他の専攻と全く同じくピアノ、ソルフェージュ、音楽理論等の専門教育のほかエレクトーン演奏法、即興演奏法、コード進行法、編曲法、アンサンブル実習等の内容がとり入れられています。

指導も経験豊かなわが国のトップレベルの先生によって行われ、プレーヤー、指導者などの人材養成を目的としています。

ドリン先生教壇に

ことしの四月から英語科のケビン・ドリン先生が本校の常勤講師として着任し高校・中学の授業に出ております。

ドリン先生は一九五一年米国ミズリー州セントルイス市のお生まれ。ミズリー大学で心理学とドイツ語をまたアラーム大学では日本語を専攻された、学究肌の先生です。

一九八五年に来日し、二年間宇都宮北高で教鞭をとられました。

二メートル近い身長と立派な口ひげ、そして温厚な性格の先生です。

さきごろ妻由美子さんを迎えて、ますます日本語がお上手になり、立派に漢字もこなします。

本校の英語教育がますます充実するものと期待されています。

記念講堂の工事進む

三年後に本校は創立九十周年を迎えます。その記念事業の一環として、創立者須賀栄子記念講堂の建設が進められています。

これは、県内高校では初めての本格的な音楽大ホールを備えたすばらしいものです。

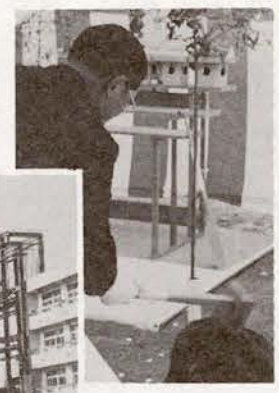
計画では鉄筋コンクリート地上四階、地下一階延べ総面積三千百平方メートル。一階はロビー、会議室など旧講堂と同じように多目的に使用されます。二、三四階は定員七百五十人の座席をもつ大ホールです。また二、三階には付帯施設をして楽屋、リハーサル室、放送室などが完備されます。

特ににに大ホールは、須賀友正記念ホール（短大）同様財団法人NHKエンジニヤリング・サービスの設計による音響設備は、早くも各方面から期待されています。

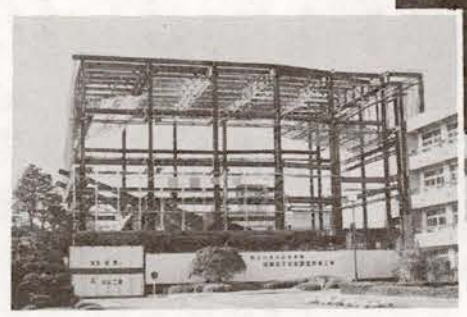
去る四月十八日に地鎮祭が行われ、杭工事（五月六日）地下室を含む基礎工事（六月三十日）、つづいて第一回の鉄骨組立て（七月十五日）、根かため（コンクリート打ち込み）の基礎工事（八月十二日）、第二回の鉄骨組立て（八月二十一日）、そして現在は一階から四階までのコンクリート打ち込みが進められています。

十二月までには屋上までのコンクリート打ち込みが終了します。

これら外郭躯体工事に引きつづき、来年一月からはいよいよ仕上げに入り、内装、サッシ、テラス、タイル張りや電気、空調設備などの工事、そして八月末には完成の予定です。



地鎮祭で校長先生の鍬入れ



順調に進む記念講堂の工事

今秋は大運動会

三年に一度の大運動会がことしは十一月三日の創立記念日であり、文化の日に中学と合同でにぎやかにくりひろげられます。

今回は楽しいものにしようということで、いろいろなプログラムが組まれています。

すでに集団演技などの練習が始まっておりますが、皆さんの協力で、すばらしい意義あるものにしたいと願っています。

よりよい校風を生徒会の総会で

今年度の生徒会総会は六月三日に体育館で開かれました。

校長先生の「立派な意義ある総会になることを望みます」とのあいさつがあり山越悦子会長（三年一組）により役員が紹介されて議事に入りました。

昭和六十一年度事業報告並びに六十二年度事業計画案、昭和六十一年度収支決算報告並びに六十二年度予算案等すべて万場一致で承認されました。

そのあとの討議では、今年は三年に一度の大運動会が行われるため「大運動会を成功させよう」と実行委員会の発足とスローガンの決定、また〝よりよい校風を確立するために〟の具体案として「さわやかなあいさつを！」と委員会活動の活発化を図るため、毎月一回委員を招集して放送や掲示板の利用を進めることになりました。

優しい心づかい

校長　須賀　淳

ことしも敬老の日に生徒会を通じて皆さんの心づくしのプレゼントが皆さんの家の七十歳以上のお年寄りの方に贈られました。該当する方の最高齢者は壬生町にお住いの鈴木イエさんで明治十七年のお生まれといいますから百二歳になられますが、いただいたお菓子鉢を身近かに置いて愛用してくださっているそうです。

生徒からの贈物ですから品物はささやかなものではあっても、老人をいたわり愛してくれるその優しい心づかいが大へん嬉しいと多くの方々からお礼状をいただいております。

お年寄りの方々は、品物もさることながら、皆さんの優しい、老人をいたわる心に感激している様子が、それらのお礼状の中にうかがわれました。

このお年寄りに対する思いやりの心や、幼い子供達をはじめ、困っている方や身体の不自由な方に対する優しいいたわりの心こそは、社会生活を営むうえでの最も大切なものだと思います。

いまは、とかく当り前のことが、当り前に行われないで、おろそかにされがちな時代です。小さな当り前のことから見なおし、実行していくことです。

本校では、「一人は一校を代表する」という生徒の生活目標の実践項目として優しい心づかいの運動が展開されています。小さな優しい心づかいと行ないが明るく幸せな社会を生み出す大きな力であることを忘れないでください。

☆

高校入試説明会開く
校長先生130人が出席

県内外各中学校の校長先生をお招きしての本校の入試説明会は九月十一日午前十時から開かれました。

本校に対する評価は年々高まる一方で、この日の出席者は百三十人と、昨年を大きく上回りました。

まず須賀校長先生があいさつに立ち、ただちに授業参観、校内視察に移りましたが、日ごろ学校経営にご苦労なさっていらっしゃる各校長先生がただけに、校内の隅々までごらんになっておりました。

そのあと、須賀校長先生から本校の内容とともに、来年度から新設される「普通科英語進学コース」や家政科、商業科から新しく生まれかわる「生活教養科」「情報商業科」、さらに音楽科の中に新設される「電子オルガン（エレクトーン）専攻」などを中心に来年二月一日から四月まで行われる入試について詳細な説明がありました。

昼食には調理科生が腕を振った和食を召し上がっていただき、食後には音楽科の小泉有紀さん（三年）の独唱、田渕友子さん（二年）のバイオリン演奏や短大生のピアノ演奏を聞いていただきましたが、一条中学校長の柳田　明先生が代表して「すばらしい学校です。生徒たちが生き生きしています。このような立派な施設や設備の中で勉強できる生徒は幸せです」と感想をのべられました。

お帰りには、家政科の皆さんが作ったケーキとしぼり染めをおみやげに差し上げましたが、大へん好評で沢山のお礼状をいただきました。

なお、校長先生方の入試説明会につづき九月十八日には同じく各中学校の三年生の担任や進路指導主事の先生がたによる説明会が開かれましたが、これにも百三十人の方々がおいでになり、食後の音楽には田渕さんのバイオリンに合わせて「荒城の月」や「兎追いし」などを合唱されて、とてもなごやかな一刻でした。

入試説明会の後、調理科生の昼食を試食する校長先生たち

吉田さん（1-12）珠算で優勝

栃木県商工会連合会、全国商工珠算連盟栃木県支部などの共催で八月に行われた栃木県商工会珠算競技大会で、商業科一年十二組の吉田恵美さんが第一部の個人総合、同読上算競技、同読上暗算の三種に優勝しました。

吉田さんは地元の黒磯珠算研究会に所属しており、全国珠算教育連盟の五段の資格をもっています。

校長先生ご夫妻迎え 盛り上がるキャンプ場

ことしのキャンプは七月二十一日から二十四日まで例年どおり福島県裏磐梯の檜原湖畔にある岬キャンプ場で行われました。太田茂雄先生を団長に、先生・生徒百七十二人が参加しました。

期間中ずっと晴天に恵まれ、磐梯山の登山、五色沼ハイキング、檜原湖のモーターボートによる横断などすべての日程が無事に消化されました。

とくに今回は校長先生ご夫妻も見えられて、最後の夜はキャンプファイヤーを囲んで、みなさんと一緒に歌をうたうなど最高にムードが盛り上がりました。

校長先生ご夫妻も見えられて

「うまくたけるかなあ」と校長先生

湖畔で楽しい夕食のひととき

キャンプファイヤーも終幕に

長い年輪を刻み、いろいろな思い出をひめた旧講堂の内部

歴史は消えゆく 旧講堂解体される

新しく須賀栄子記念講堂が建設されるために、思い出多い旧講堂が解体され、それとともに旧講堂わきの名物のさくらも姿を消しました。

旧講堂は去る四月に、そしてさくらは、それより早く三月四日に切り倒されましたが、根の太さは一メートルもありました。

旧講堂は戦後間もない昭和二十九年にPTAの協力で建設されたものです。

それ以来私たちの多くの先輩はここで入学式や卒業式、音楽会や講演会、展示会、PTAの諸会合など、いろいろな学校行事に使用されてきた〝心のふるさと〟でした。

解体前に編集委員会ではカメラに収めておきましたので、ここに掲載してあとあとまで記録として残したいと思います。

今はなき旧講堂の全景、さくらの木も姿を消した。

先輩、PTAの方々と多くの人々も出入した正門玄関

中央公園で写生大会を

附属中学の第二回写生大会は六月二十七日に昨年と同じ県の中央公園で、一年生から三年生までの全生徒が参加して行われました。

それぞれ美しく晴れあがった初夏の空の下で絵筆を振るって作品と取り組みました。次の方々がめでたく入選しました。

【三年】金賞　庄田典弘、▽銀賞　北林麻衣子、中江由有子▽銅賞　堀切智英、増渕　寧、山本悟史

【二年】金賞　石塚　誠、▽銀賞　青木英孝、田村昌晃、徳江真理子▽銅賞　山崎健一郎、浅場葉月、菊地仁美、松田真理子

【一年】金賞　横山　雄一郎、▽銀賞　杉原周治、篠原庸子、鳥澤美保▽銅賞　斉藤史恵、佐藤祐亮、室井万里、木村加奈子

熱戦の球技水泳大会

若さをぶつけ合って熱戦をくりひろげる恒例の校内球技水泳大会は、ことしも七月八日から十一日まで行われました。雨で一部戸外の種目が遅れたものの、みなさんの協力で大きな支障もなくプログラムを消化し年間最大の行事も無事終了しました。

【バスケット】女子＝優勝　三年十一組（市村学級）▽準優勝　三年三組（菊田学級）　男子＝優勝　三年八組（大崎学級）▽準優勝　三年六組（藤橋学級）

【バレーボール】女子＝優勝　二年一組（木嶋学級）▽準優勝　二年二組（森学級）の合同チーム▽準優勝　三年十六組（太田学級）　男子＝優勝　三年十五組（人見学級）▽準優勝　二年二組（森学級）▽準優勝　一年二組（萩原学級）

【卓球】女子＝優勝　三年十二組（信夫学級）▽準優勝　三年五組（伏木学級）　男子＝優勝　二年一組（木嶋学級）▽準優勝　二年二組（森学級）

【水泳】女子＝優勝　一年六組（岩渕学級）▽準優勝　三年十組（山中森学級）　男子＝優勝　二年五組（手塚学級）▽準優勝　三年八組（大崎学級）

敬老の日に贈り物

ことしも敬老の日の贈り物として生徒会では在校生の家族で同居している七十歳以上のお年寄りに、塗りもの菓子鉢を差し上げました。

該当者は七百五人で、最高齢者は三年二組の鈴木博美さんのひいおばあ様のイエさん百二歳でした。

「おめでとうございます」

キャンプファイヤーも終幕に

運動各部が活躍 4月～9月間の成績

秋たけなわ。〝スポーツの秋〟でもありますが、すでに四月から五月までに行われた各運動部の戦果です。

弓道部

◇**中部地区大会（八月二十二日県体育館）**女子団体四位＝高橋万里子（二の八）小野明美（二の一〇）福田早苗（二の一〇）

◇**第五回全国高等学校弓道選手権大会兼第六回関東高校弓道個人選手権大会県予選会（九月十二～十三日県体育館）**女子団体優勝（十一月下旬に、東京明治神宮至誠館で行われる全国選手権関東ブロックに出場）＝高橋万里子（二の八）小野明美（二の一〇）福田早苗（二の一〇）

◇**女子個人準優勝（関東個人選手権出場）**＝小野明美（二の十）

校長先生、顧問先生を囲んで優勝の弓道部

庭球部

◇**関東高校中部地区予選（四月十八日、十九日県総合運動公園庭球場）**女子団体優勝＝阿久津麻里（三の一）、深沢益美（三の一三）、大久保瑞香（二の六）、山崎幸子（三の一五）

女子個人優勝＝阿久津麻里（三の一〇）、深沢益美（三の一三）、三位＝小野友理（二の一四）、山崎幸子（三の一五）、ベスト8＝菊地佳代（三の一六）大久保瑞香（二の六）

◇**第二十八回県高校総体兼関東高校県予選（五月五日・七日県総合運動公園庭球場）**女子団体準優勝＝阿久津麻里（三の一〇）、菊地佳代（三の一六）、小野友理（二の一四）、深沢益美（三の一三）、吉見尚子（一の一〇）

◇**第三十八回関東高校選手権（五月三十日熊谷市）**女子団体三位＝阿久津麻里（三の一〇）、菊地佳代（三の一六）、小野友理（二の一四）、深沢益美（三の一三）、大久保瑞香（二の六）、山崎幸子（三の一五）

◇**全日本高校県予選（六月十一日、十三日県総合運動公園庭球場）**女子団体準優勝＝阿久津麻里（三の一〇）、菊地佳代（三の一六）、小野友理（二の一四）、深沢益美（三の一三）、大久保瑞香（二の六）、山崎幸子（三の一五）

◇**全日本高校総体県予選（六月二十日～二十二日、平出体育館）**

二回戦　栃農高に2対0で勝利

三回戦　上三川高に0対2で敗退

◇**第四十二回国民体育大会県予選（七月二十一日～二十三日、県体育館）**

一回戦　佐商高に2対1で勝利

二回戦　栃農高に2対0で勝利

三回戦　芳賀高に0対2で敗退

女子バレー部

◇**第三十八回関東高校選手権（五月三十日熊谷市）**

準決勝　若松原中Aに3対0で勝利

決勝　ワールドSCに0対2で敗退

結果　準優勝

女子サッカー部

◇**第四回県女子ミニサッカー大会（七月二十六日・二十七日、宇都宮市立陽南中学校グランド）**

一回戦　雀宮中に0対0で勝利

二回戦　睦SCに4対0で勝利

三回戦　陽南中Aに0対0（PK3対1）で勝利

水泳部

◇**第二十八回県総体水泳大会（六月二十～二十一日、県総合グランドプール）**女子四百㍍個人メドレー五位＝阿部愛（二の九）、二百㍍個人メドレー六位＝阿部愛（二の九）

◇**関東大会県予選（七月十一～十二日、県総合グランドプール）**女子四百㍍個人メドレー四位＝阿部愛（二の九）

◇**国体予選（八月九日、県総合グランドプール）**二百㍍個人メドレー四位＝阿部愛（二の九）

◇**県新人大会（八月三十日県総合グランドプール）**二百㍍個人メドレー六位＝阿部愛（二の九）

◇**中部地区大会（九月十四日宇都宮東高校プール）**団体総合六位入賞。女子二百㍍個人メドレー五位＝阿部愛（二の九）

編集後記

●…学校新聞「若鮎」第十二号を皆さまにお届けいたします。どうぞ、一人でも多くの方々に読んでいただければ幸いです。

●…今回は来年度の入学生から新設される英語進学コースをはじめ科名が変って新たに生まれる生活教養科、情報商業科の紹介、また創立九十周年記念行事の一つであります「須賀栄子先生記念講堂」の工事状況などを重点に編集しました。

●…いま、編集委員会では「ひめまつ」の発行にあたって、昨年よりすばらしいものをつくろうと準備をすすめています。ご協力ください。

（編集委員長　中村清子）